

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33 (16)	病状悪化時の対応は出来ているが、重度化や終末期の対応に関しては明確にしていない。	重度化や終末期に関する「意思確認書」の作成。	重度化や終末期に関して、家族様と相談する。 場合によっては併設の老健へ移動する。	6ヶ月
2	23 (12)	ケアプラン作成の際に本人や家族様の意見は聞いているが、日々変化している中で十分な聞き取りは出来ていない。	利用者本人の思いや意向を把握する。	毎日生活する中で本人や家族様に聞いて、記録する。	6ヶ月
3	8 (7)	権利擁護に関して学ぶ機会が無い。	権利擁護、成年後見制度のリーフレットを置く。	リーフレットにより、知識を持ち、職員同士、互いに学ぶ。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。